

多機能多言語音声案内装置

HM-307A (本体)・HM-307AL (本体)・HM-307RS (子機) 取り付け説明書

本装置をお使いになる前に、本書をよくお読み頂き、内容を理解された上でご使用ください。本書は設置・配線について説明したものです。

1. 安全に正しくお使いいただくために

■安全上の注意



- ・取付けが終わるまで電源を入れないでください。
- ・本装置を記載された範囲外で使用しないでください。
- ・引火性・爆発性ガスのあるところでは使用しないでください。
- ・電源端子など高圧部分に触らないでください。
- ・本製品の分解・修理・改造はしないでください。

■取付け・取り外し時の注意



- ・感電防止及び機器故障防止のため、必ず電源を切ってから本装置の取付け・取外しを行って下さい。

2. 使用条件

1.1 使用上のご注意

(1) 以下の周辺温度、周辺湿度の範囲内でご使用して下さい。

- ・許容周辺温度：-10～+50℃
- ・許容周辺湿度：5～95% (ただし結露がない場所)

(2) 次のような場所への設置は避けて下さい。

- ・温度変化が急激な場所
- ・腐食性ガス、可燃性ガスが発生する場所
- ・本体に直接振動、衝撃が伝わるような場所
- ・水、油、薬品、蒸気、湯気のかかる場所
- ・直射日光の当たる場所

3. 配線および取付

3.1 配線上の注意

・本装置内のノイズの影響を避けるため、出来るだけ安定した電源を使用し、動力源から離して配線してください。

・電源投入後、準備時間が約10秒間必要です。

3.2 取付

・HM307A (AL) 本体はSWBOXの1個用もしくは2個用に取付出来ます。

・HM307RS 子機は配線工事はありませんので、壁に直接取付してして下さい。

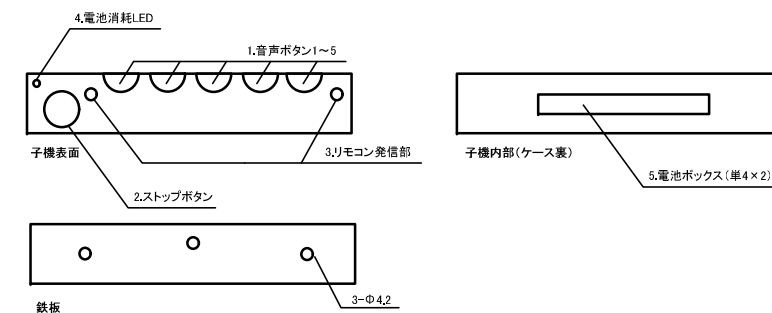
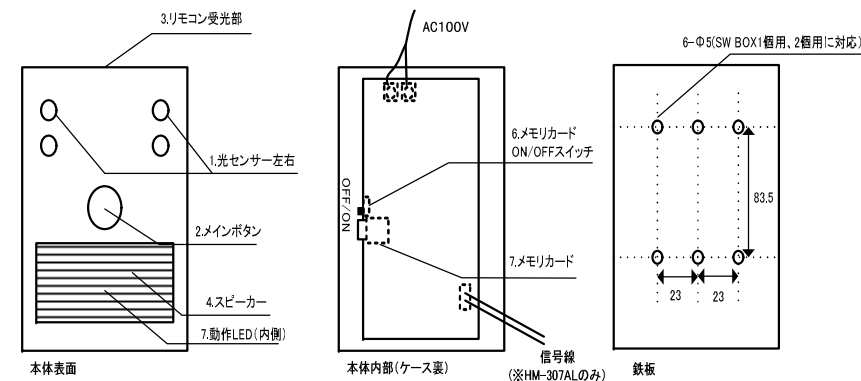
3.3 配線

本装置から出ている白い電源コードをSW BOX内でAC100Vと接続して下さい。

本装置には、電源スイッチがついていませんので、必要な場合は、別途、外部に取り付けてください。

HM-307ALの場合、黄色の信号線もSW BOX内で圧着接続して下さい。

3.4 配線系統図及び取付穴加工図



4. 取付手順及び推奨取付位置図

4.1 通路用案内の場合（本体）

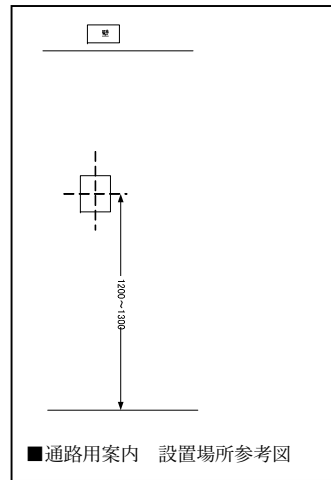
I. 本体 HM-307A を設置。

△直射日光の当たる場所を避け、本体を設置して下さい。

※本体は AC100V を接続して下さい。設置場所は参考図を目安に。

II. センサー調整実施

※取付後、センサー調整を実施してください。やり方は取扱説明書に載せています。



4.2 一般男女トイレの場合（本体・子機セット）

I. 本体 HM-307 を設置。

※本体は AC100V を接続して下さい。設置場所は参考図を目安に。

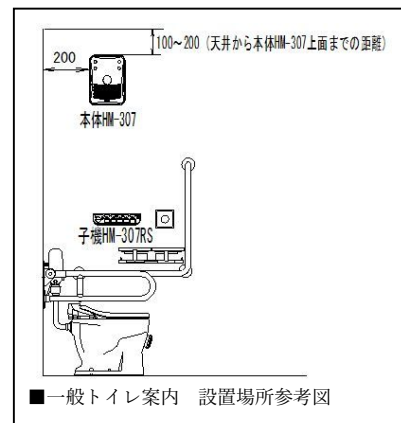
II. 子機 HM307RS の設置場所を決めて、取り付ける前に設置場所で鳴動するか確認して下さい。

△子機 HM-307RS の目の前に手すり等の障害物がくる場所は避けてください。

△子機 HM-307RS の設置場所は両隣にトイレペーパーなどの障害物がない場所を選んで下さい。または、距離をとって設置して下さい。

電池交換の必要性が出た場合、取り外しがしにくくなります。

III. 子機 HM-307RS を設置。



4.3 多目的トイレの場合（本体・子機セット）

I. 本体 HM-307 を設置。

※本体は AC100V を接続して下さい。設置場所は参考図を目安に。

II. センサー調整実施

III. 子機 HM307RS の設置場所を決めて、取り付ける前に設置場所で鳴動するか確認して下さい。

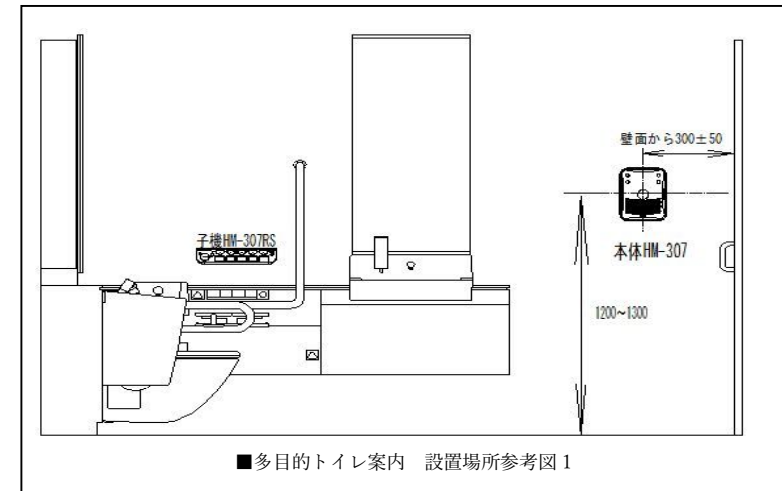
△子機 HM-307RS の設置場所は両隣にトイレペーパーなどの障害物がない場所を選んで下さい。

または、距離をとって設置して下さい。

電池交換の必要性が出た場合、取り外しがしにくくなります。

IV. 子機 HM-307RS を設置。

※取付後、センサー調整を実施してください。やり方は取扱説明書に載せています。



■問い合わせ先

株式会社ハード

佐賀県神埼市神埼町本堀 1474-4

TEL : 0952-52-7200

FAX : 0952-52-7201